2014年(平成26年) **2**月**15**日号

富士のすそのの健康文化都市

- 02 火災・救急・救助統計 火災原因の1位はたき火
- 03 春の全国火災予防運動 火の取扱いには十分な注意を

就任のあいさつ

私は、このふるさと裾野市を「みんなが誇れる豊かなまち」にしたいと思っています。市内には、素晴らしいものがたくさんあります。世界遺産富士山とその構成資産の須山浅間神社、日本を代表する企業の皆さん。ヘルシーパーク裾野などの健康づくりの拠点、パクラマロードの素晴らしい景観、歴史的偉業である深良用水、広大な土地、豊かな水資源や森林資源など。光り輝く前の原石の段階のものもありますが、私は、それらに磨きをかけ、価値を高め、自信と誇りをもって、内外にトップセールスで売り込んでいきたいと考えています。

公共サービスのすべてを税金で賄う時代はすでに終わっています。まちづくりについて、市民と市が腹を割って話し合い、お互いの役割分担を定め、お互いに責任を持ち合って、公共サービスの担い手となりあう『市民協働』の時代です。

私は市長として、市民サイド・市サイド、双方のリーダーとして、市民協働による「市民が主役」のまちづくりを推進していきます。そして、裾野にある、たくさんの資源に磨きをかけ、有効に活用していきます。やがて、それらの資源が光り輝き出し、裾野に住む方や活動する企業が増え、豊かな福祉を支える税収アップにつながると同時に、市民のみなさんの裾野に対する愛着、誇りが高まり、売り物としての「ふるさと裾野」の付加価値アップに繋がるものと確信しています。

市民のみなさんが、裾野に住むことに、裾野で育つことに、裾野で働くことに、裾野で企業活動をすることに、 喜びや誇りに感じられるような裾野をつくります。

夢ある裾野市の明るい未来のため、みなさんのお<u>カ</u>添えをお願いします。ともに精一杯がんばりましょう。

裾野市長 高村 謙二